

産業クラスター形成の取組指針

山口県では本県産業の特性や強みを活かした「医療、環境・エネルギー」分野における次世代産業の集積を促進するため、『やまぐち産業戦略推進計画』に基づき、

「医療関連産業クラスター構想」
「環境・エネルギー産業クラスター構想」
を策定しました。〔H26.4〕

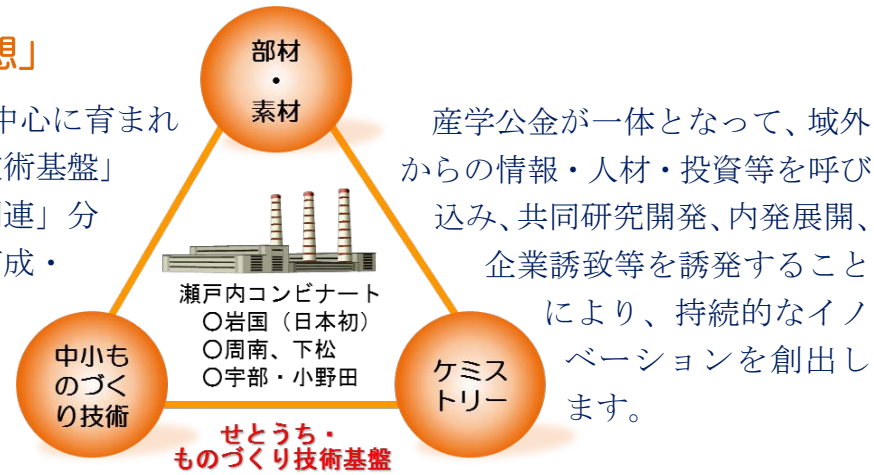
※両構想はこちらからダウンロードできます

やまぐち次世代産業クラスター



「医療関連産業クラスター構想」

石油・石炭化学コンビナートを中心に育まれてきた「せとうち・ものづくり技術基盤」をこれらと親和性のある「医療関連」分野に活用し、新たな成長産業の育成・集積を図ります。



イノベーション創出の方向性

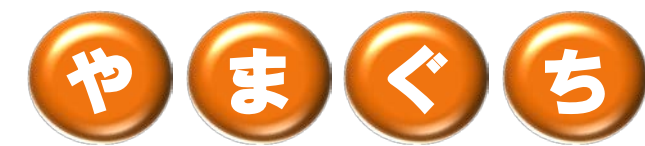
本県の強みである地域の大学が有する先進医療等に係る研究シーズと、基礎素材型産業が有する「せとうち・ものづくり技術基盤」を融合し、「予防・健康管理の充実」「生活習慣病等の治療技術の高度化」「医療・介護現場の改善」の3領域において、イノベーションの創出を図ります。

<p>領域1 予防・健康管理の充実</p> <p>病気予防・健康増進のための製品・技術の開発</p> <p>在宅医療・介護向け機器・システムの開発</p> <p>個人の健康管理、病気の早期発見や在宅医療・介護の促進により、健康寿命の延伸や医療費削減に資するイノベーションの創出に取り組みます。</p>	<p>領域2 生活習慣病等の治療技術の高度化</p> <p>先進医療を実現する新たな機器・システムや医薬品の開発</p> <p>治療の改善・効率化を支援する機器・システムや医薬品の開発</p> <p>個別化医療や低侵襲治療等の治療技術高度化の促進により、健康寿命の延伸や身体的負担の軽減に資するイノベーションの創出に取り組みます。</p>	<p>領域3 医療・介護現場の改善</p> <p>医療現場の改善・効率化を支援する機器・システムの開発</p> <p>介護作業支援のための機器・システムの開発</p> <p>医療・介護現場の環境改善や業務効率化の促進により、医療・介護サービスの向上や職員の負担軽減に資するイノベーションの創出に取り組みます。</p>
---	--	---

【問い合わせ先】

〒753-8501 山口市滝町1-1 山口県商工労働部新産業振興課（産業クラスター推進班）
電話：083-933-3150 FAX：083-933-3159
メール：a16900@pref.yamaguchi.lg.jp

山口県新産業振興課



Yamaguchi Council Medical networking



医療関連成長戦略推進協議会

会長あいさつ



やまぐち医療関連成長戦略推進協議会会長を務めます山口県副知事の藤部です。今後成長が見込まれる医療関連産業は、国においても、その育成・集積に積極的に取り組まれているところですが、特に高齢者人口比率が全国に比べ約10年早いペースで進む本県にとりましては、医療費削減といった社会的課題のみならず、患者や看護者、介護者の負担軽減に繋がるイノベーションの創出が極めて重要であり、早急な取組が必要です。こうした取組を推進していくに当たっては、医療関連企業、医療機関、大学、高度なものづくり技術を有する県内中小企業などが緊密に連携することが不可欠です。そのためにも、本協議会の役割は大変重要であり、会員相互の交流を活発化するとともに、研究開発や新しいビジネスの創出等、具体的な事業化に向けた取組を協議会としてしっかりと進めていきたいと考えていますので、皆様の積極的な参画をお願いします。

協議会の概要

目的
『やまぐち産業戦略推進計画』に基づき、企業、大学、医療機関、産業支援機関等が連携したネットワークを形成するとともに、ネットワークを通じて、情報交換等の場の創出、企業間や産学公連携による新たな研究開発や内発展開の促進、企業誘致の推進等を図ることにより、医療関連産業の育成・集積を目指します。



会員 会費無料

本協議会の趣旨に賛同し、入会を希望する以下の方
 ▶ 医療関連企業及び医療関連産業への参入に関心のある企業
 ▶ 大学、医療機関、産業支援機関、金融機関、行政機関等
 ◇幹事

医療関連企業	武田薬品工業(株)光工場長 (協議会副会長)、田辺三菱製薬工場(株)小野田工場長、テルモ山口(株)工場長
大学	山口大学医学部長、山口大学工学部長
医療機関	山口大学医学部附属病院長、山口県立病院機構理事長
行政・支援機関	山口県副知事 (協議会会長)、山口県産業技術センター理事長、やまぐち産業振興財団理事長

やまぐち医療関連成長戦略推進協議会の取組

◆平成 26 年度取組 各事業の日時・内容等が決まったものから順次ご案内いたします

1 会員相互の交流、情報交換、各種連携の場の創出

シンポジウムの開催

本県の医療関連産業の機運醸成を図るとともに、協議会のネットワーク強化を図るため、当該分野における先進情報の普及や、産業創出に向けての取組・課題等を題材としたシンポジウムを開催します。 [H26.9(予定)]

大学研究者との交流、企業訪問、セミナー開催

大学研究者との交流

医療機関と接点のない中小企業者等と医療関係者との交流を図ることを目的として、医療関係者の研究内容や課題の紹介を行うほか、医療現場や中小企業に対するニーズなどの意見交換を行います。



専門分野セミナーの開催

医療関連産業分野への参入において必要となる専門分野（品質、規制等）のセミナーを開催し、中小企業者の育成を図ります。

企業(工場)見学会の開催

医療関連分野に参入した先進企業や、参入の取組を行っている企業を訪問し、当該分野に参入するに当たっての手法、課題、連携等について意見交換を行うことにより、医療関連産業へ参入する上での参考とします。

2 医療関連産業の動向に関する情報収集及び提供

ホームページ、メール、会報誌等を活用し、医療関連産業に関する動向やセミナー開催等の情報発信を行います。[通年]

3 医療関連分野での企業間連携・産学公連携による研究開発・事業化の促進

医療機関における現場ニーズの調査

県内医療機関を対象として、医師、看護師等に対して、医療機器等における課題、改善点等の現場ニーズの掘り起しを行うためのアンケート調査を実施し、研究開発に繋がるマッチングの創出を促進します。

平成 26 年度は、調査対象とする医療機関を拡大し、幅広いニーズ調査を行います。

ニーズ発表会

医療現場の課題等を活用した研究開発を創出するため、製品、技術、アイデア等のニーズの発表会を開催し、中小企業とのマッチングを促進し研究開発へと繋げていきます。



マッチングと競争的資金獲得に向けた支援

県が(地独)山口県産業技術センター内に設置した「イノベーション推進センター」に配置されるプロジェクトプロデューサーやコーディネータも活用し、研究開発テーマが協議会メンバーから創出されるよう連携して取り組むとともに、マッチング、競争的資金獲得に向けて支援します。

4 医療関連企業の内発展開の促進、企業誘致の推進

医療関連分野など、今後成長が見込まれる戦略産業分野において、本県の優れた立地環境を活かし、付加価値の高い設備投資を促進するための重点的な企業誘致活動の展開を図ります。

◆平成 25 年度取組実績

1 会員相互の交流、情報交換、各種連携の場の創出

- やまぐち医療関連成長戦略推進協議会の設立 [H25.10.24]
 - ・ 設立幹事会の開催
- やまぐち医療関連成長戦略推進協議会設立記念セミナーの開催 [H25.11.25]



2 医療関連産業の動向に関する情報収集及び提供

- ホームページ、メール等を活用した情報発信 [随時]
- 他機関との連携 [随時]
- 会員の募集
 - ・ 会員数：136 社・機関 [H25 末時点]

3 医療関連分野での企業間連携・産学公連携による研究開発・事業化の促進

- 医療関連産業集積に向けた調査委託
 - ・ 県内病院における現場ニーズ調査
 - ・ 県内中小企業の医療関連産業への参入手法調査

4 医療関連企業の内発展開の促進、企業誘致の推進

- 首都圏での企業誘致セミナーの開催 [H26.2.21]



山口県の取組紹介

◆やまぐち産業戦略研究開発等補助金

付加価値の高い成長が期待される医療関連や環境・エネルギー分野において、企業の事業化に向けた、安定的かつ計画的な研究開発を支援します。

区分	技術シーズ調査	研究開発・実証試験		知財戦略的活用
		大規模枠	一般枠	
対象分野	医療関連や環境・エネルギー分野で県内での事業化に結びつくもの			
補助限度額	2,000千円	100,000千円	20,000千円	500千円
補助率	10/10		2/3	2/3
事業期間	1年間	1年間（最長5年間）		1年間
補助対象者	県内企業・大学*	企業や大学など2者以上から構成される研究開発グループ ※要件：県内中小企業の参画		企業間や産学公連携に取り組む県内中小企業

◇公募期間（平成 26 年度）

- 技術シーズ調査：4/25～5/30
- 研究開発・実証試験：4/25～6/13
- 知財戦略的活用：4/21～12/19

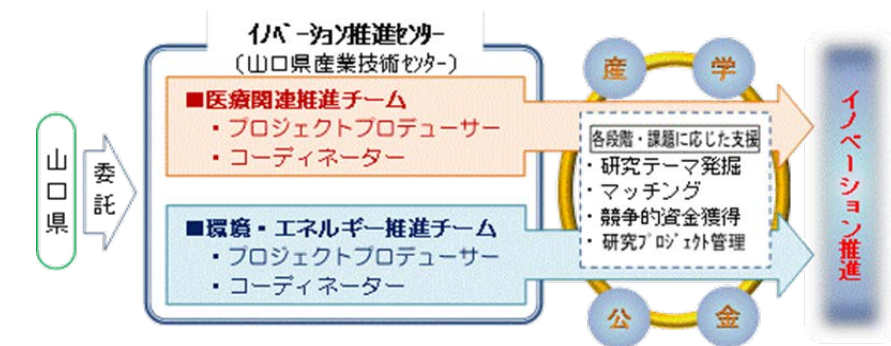
※(公財)やまぐち産業振興財団に委託実施

◆イノベーション推進センター

『やまぐち産業戦略推進計画』(H25.7 策定)に基づき、「医療関連」「環境・エネルギー」分野のイノベーションを推進するため、平成 26 年 4 月、(地独)山口県産業技術センター内に設置しました。



当センターを中核的な推進組織として、研究開発テーマの発掘や、企業・大学等とのマッチング、競争的資金の獲得支援、プロジェクトの進行管理等により、イノベーションの創出を重点的・集中的に推進します。



■医療関連推進チーム

プロジェクトプロデューサー **安田 研一 氏**
(テルモ(株)から出向)



医療機器開発の成功要因は、世の中に存在する技術をいかに医療用に応用・アレンジできるか、また、医療現場のニーズをいかに洞察できるかといったところにあり、マッチングのチャンスは沢山あります。

いろいろな方々のお知恵やお力を拝借しながら、プロジェクトを推進し、イノベーションを巻き起こしていきたいと考えています。